



放課後
デイサービス
ライト

七夕

7月7日の七夕に向けて、今年も主活動で七夕飾りを作ったり、短冊に願い事を書きました。短冊には、「ロケットに乗りたい」「アイドルになりたい」や、「まごころのみんなが幸せになりますように」とほっこりするものもあり、それぞれ一生懸命願いを綴っています。7月中ライトの踊り場に笹を飾っておりますので、機会があれば是非お立ち寄り下さい。

皆の願い事が
叶いますように…☆
(ライト加藤)



放課後
デイサービス
レフト

七夕

レフトでも、室内に飾った竹の笹に飾りつける、短冊や飾りを作りました。皆、思い思いの願い事を書いた短冊を笹に飾りつけをしてくれました。日に日に飾りが増えていく笹を見て、皆、とても嬉しそうな様子です。

また、七夕の紙芝居をしました。綺麗な星の絵が描いてある紙芝居に子ども達は、目を奪われ、静かに聴いていました。

少しでも七夕の由来を知って、興味を持ってもらえたらと思います。(レフト正野)

紙芝居を聴いている子ども達



デイサービス通信



七夕飾り

一宮市の七夕まつり (7/27~7/30) に今年度はデイサービスで制作した飾り付けを市民コンクールに出品いたします。

5月の終わり頃から、その飾りのモザイク画の準備に取り掛かり、6月には利用者さんがそれぞれに作業を分けて行っても皆さん手馴れたものでした。

スイレンの池の吹き流しと白鳥を飾ります。ぜひ、七夕まつりでご覧ください！

広場では七夕笹飾りも作り、「元気でお願いしますように」と皆それぞれの願い事の短冊も飾りました。暑さに負けず楽しく過ごしたいと思えます。



モザイク画の製作



アジサイの花の除湿剤を作りました

あんしん介護予防事業ワンポイント解説

4月から総合事業に移行し、要支援1・2の他に『事業対象者』という区分ができました。介護予防サービス・生活支援サービス事業(予防訪問介護・予防通所介護)のみ利用の場合ですが、迅速な利用が可能になりました。その際に『基本チェックリスト』が登場します。(あんしん介護予防事業対象者確認書) 25項目に「はい」「いいえ」でお答えいただきます。

つぶやき



物忘れ

カカオポリフェノールが記憶を司る海馬に好影響するとNHKで聞いて、ハイカカオチョコを毎日食べるようになって一年近くなる。高齢となり40年以上続けている川柳を作句する際、なかなかアイデアが湧いて来ず悩んでいたからだ。最初口にしたとき余りの苦さに驚いたが、舌は案外天然で次第に慣れて来て、今ではむしろ美味しく感じているから何とも不思議だと思う。

ハイカカオチョコの効果は「信ずる者は救われる」とばかり程なく現れ、次々とヒントを生むようになり、現在も早朝に目覚めて川柳を楽しみながら多作している。

しかし腑に落ちない事がある。この効果は固有名詞にも影響して当然と思うが、物忘れが逆に進行しているように思える。名前を言おうとした瞬間、人物の顔やその背景が鮮明に浮かんでいるのにパット消えて狼狽する事が確かに増えて来ているのだ。

けれどこれは致し方ない事だろう。長生きすれば辛く苦しい事、悲しい事など一杯あり、それらすべてを克明に憶えていたら、とてもじゃないが生きていられない。適当に忘れさせてくれる機能があればこそ笑顔で暮らせるのだと思う。長らえれば体験的知識も増え、人を許したりできる美徳も身に付いてくるが、物忘れという精神作用も老いを穏やかに楽しく過ごすための、貴重な美徳の一つであり、何も嘆いたり悩んだりする必要はないと、開き直って自然体で暮らさせて貰っている。

物忘れも老いの美徳として生きる



ケアマネジャーの目

No. 2 サロンの効果

まごころふれあい広場のサロンでは、火・木・土曜と正方形のテーブルに紳士淑女が集まいます。指を使い、頭で考え、口は おやじギャグが飛び交い、笑いが絶えません。そうです、麻雀です。初めての方も、まごころルール?のゲーム感覚で誰でも楽しめるよう、先輩方が教えてくれます。頭と口と指の体操、「ワハハ」と笑って、心もすっきり！

木曜午前中は、カラオケや季節の花をデッサンしたり、ピアノを弾いたりと思い思いに。ボランティアさんもいてくれます。他の曜日は、セルフサービスで飲み物を作っていただき利用者様にお任せ状態ですが、仲良く楽しく過ごして下さい、とても感謝しております。どなたのお顔も七福神の神様のようににこやかに輝いてみえるのは私だけでしょうか。

(武保)

~知っておきたいヘルパーの知識~

7月の定例会は、スポーツ文化センターの調理室で実習を行いました。今回は「野菜を丸ごと食べる」にチャレンジしました。野菜の皮や種には病気の予防や改善、美容効果に夢のような力を発揮することがわかってきました。大根・人参・カボチャ・きゅうりの皮を使いスープのだしや、きんぴらにと、グループごとのアイデアでたくさんのメニューが出来上がり、残さず試食ができました。これを参考に、利用者様、自分自身や家族の為、免疫力アップのおいしい料理を作り暑い夏を乗り越えましょう。

